

瞳 秦小菜実さん剣道全国大会へ出場
も剣先も全国制覇へ一直線

森安修道館(川崎町)所属の秦小菜実さん(金田小6年)が、6月7日に福岡市で開かれた「全国道場少年剣道大会県予選」の団体戦小学生高学年の部に出場。県下屈指の強豪が



集う予選を突破し、見事全国大会への挑戦権を手に入れました。「指導者の父から教わった技と去年2回戦で負けた悔しさを胸に、優勝を目指して突き進みたい」と話す秦さんは、さらなる高みをまっすぐ見据え、竹刀を握る手に力を込めていました。

← 7月30日に日本武道館で行われる大舞台へ向け、毎日欠かさず修練を重ねる秦さん。

↓ 上野焼に盛り付けられた料理が、イベント来場者たちの注目を集めていました。



上 博多ミラベル21主催「オマールヌーボー2014」
野焼の魅力を食べのイベントで発信

オマールエビの解禁を祝う「オマールヌーボー2014」が5月27日に福岡市で開かれ、このイベントに町が誇る上野焼の器を提供し、絶品の料理に彩りを添えました。旬の食材を楽しんでもらうため、食の最前線で活躍中の一流シェフたちが所属する「博多ミラベル21」が3年前から主催。料理と上野焼による洋と和の合作に、300人の来場者が舌鼓を打ちました。

↓ 福智川(上野)を乱舞するゲンジボタル。淡い光が初夏の夜を幻想的な雰囲気包んでいました。



闇 町内各地でホタルの乱舞
夜を照らす幽玄な光

5月下旬から6月上旬ごろにかけて、初夏の夜を静かに彩るホタルの乱舞が、今年も福智川などの上流で見ることができました。日本には約50種ほどのホタルが生息していますが、町内で見られる種類は「ゲンジボタル」。豊かな自然、きれいな水のもとでしか生息できない生き物で、成虫となった約2週間、淡い光を灯しながらパートナーを求めて飛び交いました。そんなはかなくも美しい光景を見ようと町内外からたくさんのお客が訪れ、時が過ぎるのを忘れたように夏の風情を満喫していました。

好 福岡県地域活性化からいち2014
いとん隊が「地域のたから」グランプリ

5月24日に宗像市で開かれた「福岡県地域活性化からいち」に「福智好いとん隊」が出展しました。「方城すいとん」「大福おにぎり」で町をPRした好いとん隊は、イベント来場者の投票により、グランプリにあたる「地域活性化貢献賞」を受賞。九州全域から集まった25団体中、1位となった福智のご当地グルメに、今後ますます地域発展への貢献が期待されます。



↑ ご当地グルメ「方城すいとん」と「大福おにぎり」で、福智の魅力を来場者にPR。

↓ 土のうを積み時間と出来栄を競った水防訓練に、一致団結して臨みました。



梅 平成26年度 水防訓練
雨時期前に水害対策の技術と意識向上

6月8日に彦山川・中元寺川合流点河川敷で、梅雨時期の水害に備えた田川地区の水防訓練が行われました。訓練には町消防団をはじめ田川地区消防署や市町村消防団などの10チームが参加し、堤防から水があふれないようにせき止める「改良積み土のう工法」を実践。土のう作りの迅速さと完成度を競い合い、水害対策の技術と意識を高めました。

緑 TOTOどんぐりの森づくり
豊かな森を未来へ残すために

どんぐりの苗木を植えて地域を緑化する「どんぐりの森づくり」が、6月21日に奥池公園(弁城)で行われました。TOTO株式会社と町が協働で行う毎年恒例の取り組みに、今回はTOTO社員や家族など約200人が、自宅や職場で育てたどんぐりの苗木約200本を用意して参加。斜面の雑草を刈り取り、クワやシャベルで掘った穴に苗木を植樹していきました。



↑ どんぐりの苗木に優しく土をかぶせ、一本一本丁寧に植樹する参加者たち。

↓ 200基を超える横穴墓が確認された城山横穴群の調査現場と出土した副葬品。



九州 城山横穴群が国指定史跡へ
有数の規模と密度の遺跡

城山横穴群(金田)が、6月20日に国の文化審議会で「国指定史跡にふさわしい」と答申されました。約2万7000㎡の範囲で200基を超える横穴墓が発見されたこの遺跡は、九州でも有数の規模と密度を誇ります。6~7世紀の形を保ったハマグリ入りの土器など、貴重な副葬品も多数出土しています。※調査中のため、一般公開されるまで立ち入りできません。

